

Mizuho Daily Market Report

2023/8/30

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	146.45	145.88	▲0.66	▲0.01
EUR	1.0820	1.0880	+0.0061	+0.0034
AUD	0.6438	0.6481	+0.0052	+0.0058
SGD	1.3545	1.3496	▲0.0064	▲0.0082
CNY	7.2902	7.2807	▲0.0082	▲0.0133
MYR	4.6478	4.6460	▲0.0090	▲0.0020
THB	35.17	35.13	▲0.13	+0.18
IDR	15260	15260	▲30	▲55
PHP	56.76	56.76	+0.18	+0.38
INR	82.70	82.71	+0.08	▲0.23

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.120%	▲8.2 bp	▲20.4 bp
日本(10年)	0.653%	▲1.1 bp	▲1.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.510%	▲5.4 bp	▲13.5 bp
オーストラリア(5年)	3.873%	▲3.8 bp	▲11.6 bp
シンガポール(5年)	3.561%	+34.1 bp	+36.2 bp
中国(5年)	2.420%	+0.9 bp	+5.7 bp
マレーシア(5年)	3.594%	▲0.7 bp	▲5.2 bp
タイ(5年)	2.518%	▲0.3 bp	+1.4 bp
インドネシア(5年)	6.301%	▲2.0 bp	▲4.2 bp
フィリピン(5年)	6.042%	▲2.2 bp	▲5.0 bp
インド(5年)	7.184%	+0.4 bp	▲1.2 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	34,852.67	+0.8%	+1.6%
N225(日本)	32,226.97	+0.2%	+1.2%
STOXX60(ユーロ圏)	4,326.47	+0.8%	+1.6%
ASX(オーストラリア)	4,067.20	+1.7%	+2.6%
FTSTI(シンガポール)	3,223.09	+0.3%	+2.0%
SSEC(中国)	3,135.89	+1.2%	+0.5%
KLSE(マレーシア)	1,454.44	+0.7%	+0.2%
SETI(タイ)	1,568.81	+0.4%	+1.5%
JKSE(インドネシア)	6,957.835	+0.5%	+0.6%
PSE(フィリピン)	6,225.00	+1.0%	+0.2%
SENSEX(インド)	65,075.82	+0.1%	▲0.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	279.79	+0.4%	+2.1%
金	1,937.54	+0.9%	+2.1%
原油(WTI)	81.16	+1.3%	+1.0%
銅	8,411.00	+1.1%	+1.0%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	145.80	-	146.90
EUR/USD	1.0740	-	1.0880
AUD/USD	0.6310	-	0.6460
USD/SGD	1.3520	-	1.3610
USD/CNY	7.2760	-	7.3180
USD/MYR	4.6450	-	4.6930
USD/THB	35.05	-	35.40
USD/IDR	15260	-	15340
USD/PHP	56.20	-	56.88
USD/INR	82.45	-	83.00

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は146円台半ばの水準でオープン。アジア株が総じて堅調に推移する中、ドル円も底堅い推移。ただ米金利が昨日低下していたこともあり上値は限定的。30銭以内での狭いレンジでの推移となり、146円台半ばの水準を維持し海外時間に渡った。アジア通貨はドルに対して概ね堅調に推移。

海外時間のドル円は米長期金利上昇を横目に買いが強まり、147円台前半の水準まで上昇しNYオープン。NY時間朝方は147円台半ばまで上昇し年初来高値を更新。しかし、その後発表された米7月JOLT求人件数と米8月コンファレンスボード消費者信頼感指数が共に予想を下回り、米景気減速懸念が台頭。ドル買いは巻き戻され一時145円台後半まで下落。NY時間午後には146円台前半まで水準を回復する場面も見られたが、買いは長続きはせず145円台後半まで下押し。終盤も上値重い推移となり、結局145円台後半の水準でクロス。

【金利】

米債市場はカーブがフラット化。7月JOLTS求人件数、8月消費者信頼感指数が市場予想比下振れたことを受け、中期ゾーン中心に大幅金利低下。

【予想】

本日のドル円はレンジ内取引が継続を予想。月末のインフ指標、月初の米雇用統計を見極める展開となろう。月末ということもあり長期ゾーン中心に金利の上値は重い展開が続きやすく、上値追いつきとなり辛い。

【本日の予定】

(日本) 8月 消費者態度指数
(日本) 輪番 3-5y、5-10y、10-25y、25y超
(アジア) 2Q 豪 建設工事完工%
(アジア) 7月 NZ 住宅建設許可
(アジア) 7月 豪 CPI
(アジア) 7月 豪 住宅建設許可件数 / 民間部門住宅
(欧州) 6月 伊 工業売上
(欧州) 7月 ユーロ圏 EU27ヵ国新車登録台数
(欧州) 7月 英 消費者信用残高 / 住宅証券融資高 / 住宅ローン承認件数
(欧州) 8月 ユーロ圏 景況感 / 鉱工業信頼感指数
(欧州) 8月 ユーロ圏 消費者信頼感(確) / サービス業信頼感指数
(欧州) 8月 伊 景況感指数 / 消費者信頼感指数 / 製造業信頼感指数
(欧州) 8月 愛 CPI(速)
(欧州) 8月 独 CPI(速)
(欧州) 8月 西 CPI(速)
(欧州) 伊 国債入札 (5Y、10Y)
(米国) 2Q GDP / GDP価格指数
(米国) 7月 中古住宅販売仮契約
(米国) 7月 前渡商品貿易収支 / 卸売在庫(速)
(米国) 7月 小売在庫
(米国) 8月 ADP雇用統計
(米国) MBA住宅ローン申請指数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。